

- 福祉用具相談支援システム
- 生活行為工夫情報モデル事業
- 生活行為工夫情報コンテスト
- ICT機器、自助具製作用具のレンタル事業

福祉用具相談支援システム

福祉用具相談支援システムはこちらのリンク先を利用ください。

<https://www.jaot.info/index.php>

対象者の環境調整に悩んだ際は、お気軽にご相談ください。

相談には、福祉用具相談支援システムへの利用登録が必要です。

利用登録用ID: yokaot 利用登録用パスワード: otot

既に登録している方は、ID: 会員番号 パスワード: 登録メールアドレス

相談例) 車椅子の調整方法を教えて欲しい

脳出血後遺症の方が食器を運ぶ方法の助言が欲しい など



福祉用具相談支援システムの利用登録をすることで、相談機能および生活行為工夫情報の事例閲覧・登録が可能になります。

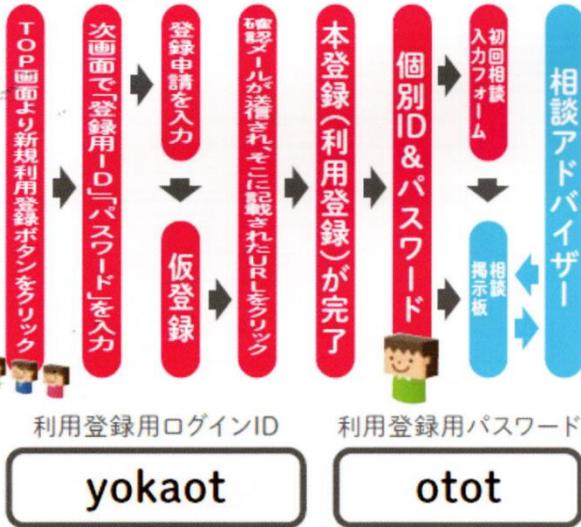
- ① 福祉用具相談支援システムの利用登録をおこなう
(下図参照)
- ② 「初回相談」をクリックし、情報を入力する。

<http://www.jaot.info/>

福祉用具相談支援システム 検索



●福祉用具相談 支援システムの流れ



初回相談
福祉用具のごことでお悩みの方は、初回相談からご相談ください。

相談掲示板
投稿された相談は、相談掲示板でアドバイザーが親切・丁寧に対応いたします！

- ③ 数日中にアドバイザーから返信があります。返信は登録メールアドレスへ案内が届きますので、定期的にご確認ください。
※突然、迷惑メールフォルダーへ入る場合もあるため、返信が無い場合は、そちらの確認をお願いします。

生活行為工夫情報モデル事業

日々の臨床における、対象者の生活行為の困りごとに対する作業療法士の工夫を登録、閲覧することができます。

情報の登録だけでなく、蓄積された工夫情報を臨床にぜひご活用ください。

工夫情報は、福祉用具相談支援システムのHP内から登録・閲覧することができます。

以下の写真は工夫情報の一例です。情報では、市販品の活用、改良、自助具の作製について、思考過程も記載されています。



生活行為工夫情報コンテスト

コンテストの目的

- ・ 生活行為における作業療法の支援技術の蓄積
- ・ 生活行為の困りごとに対する作業療法のワザ(業・技)についての理解を深める機会とする

開催 第17回 和歌山県作業療法学会 (WEB学会内)

選考対象 2019年12月 ~ 2020年11月30日までの登録事例

選考方法 最優秀賞 運営委員による選考
特別賞および優秀賞 運営委員会で選考した中から学会内でのアンケート(予定)

審査基準

- 生活行為の困りごとの着眼点
- 解説が丁寧で一般の方が見てもわかりやすい文章表現
- わかりやすいようにイラストや画像を用いた表現
- アイデアの新しさ・斬新さ
- 見た人に与えるインパクト
- 人：作成のための技術の必要性
- 金：コスト面
- 物：材料の調達のしやすさ
- 工夫情報の汎用性の高さ

第1回の様子



ICT機器、自助具製作用具のレンタル事業

目的

士会員のICT機器を用いた支援を援助する

士会員の生活行為に対する支援に対して市販品の改良や自助具の作製を援助する

貸し出し条件

- 日本作業療法士協会および和歌山県作業療法士会の会員であること
- 福祉用具相談支援システムに利用登録をしていること

貸出期間と費用

- レンタル機器が届いてから1ヶ月間の利用ができます。
- 延長は、レンタル機器の貸し出し状況次第ですが、1か月単位での更新は可能です。
- 士会→利用者(士会員)への発送は、**士会負担**
利用者(士会員)→士会への返送は、**利用者(士会員)負担**
(直接、返送先へ持参いただいても構いません)
- レンタルそのものに関する費用負担は必要ありません。

貸し出しの対象となる機器

- レッツリモコンAD
- レッツリモコンST
- テスト用スイッチ(プッシュスイッチ、タクトスイッチ(自作)、押しボタンスイッチ(自作))

※今後、貸出対象となる機器を更新していきます。

予定としては、スマホやPCの固定具、アクセシビリティ機器、電動工具など

レンタル申し込み方法

1. 利用者(士会員)が、福祉用具相談支援システムの相談掲示板の初回相談にて依頼
- ✓ 利用方法やスイッチの適合へも当委員会で支援したいため、相談掲示板を介しての依頼
ことをご了承ください。
2. 委員会が申請者へ機器を発送
3. 期日以内に申請者が委員会へ返送、延長する場合は要相談

備考

- レンタル後に簡単なアンケートにご協力ください。
- スwitchの選定、適合、制作に関しても当委員会で支援いたします。
- 過失による機器の故障は、利用者(士会員)による弁償となります。
- 申し込み方法が不明な場合は、hukushiyougu.wakayama.ot●gmail.com(●→@に変更) 絡ください。